

IBM TS3310 テープ・ライブラリー

事業継続性とデータの長期保管をサポート

ハイライト

- ニーズに応じて、スケーラブルに拡張できるモジュール式のテープ・ライブラリー
 - デスクトップ、デスクサイド、ラック・マウント、それぞれの構成の中から選択可能
 - 標準または Write Once Read Many (WORM) の Linear Tape-Open (LTO) Ultrium データ・カートリッジを高密度に搭載することで、効率性の優れたデータ保管を実現
 - Linear Tape File System テクノロジーを採用した IBM® Spectrum Archive を使用していることで、LTO Ultrium 8、7、6、5 カートリッジに保管されているデータへの容易なアクセスを実現
-

IBM TS3310 テープ・ライブラリーは、スケーラブルなモジュール式のテープ・ライブラリーであり、テープ・バックアップやテープ・アプリケーションのための、設置スペースやリソースが限られているお客様におけるテープ・ストレージ・ニーズの増大に対応します。

TS3310 は、5U サイズのベース・ライブラリーを中心に、LTO Ultrium カートリッジ、ドライブ、冗長電源機構を搭載する拡張モジュールによって拡張できます。

ライブラリーのベース・モジュールであるモデル L5B は、TS3310 の基本コンポーネントです。5U サイズのライブラリー・システムを管理するために必要なロボット装置と制御装置がすべて組み込まれており、最大 41 個のカートリッジ (35 基のストレージ・スロットと 6 基の入出力 (I/O) スロット) と、2 台の LTO Ultrium 8、7、6、5 テープ・ドライブを収容できます。

TS3310 モデル L5B に、拡張モジュールのモデル E9U を追加することで、システムを拡張できます。

各モデル E9U は、92 個の LTO Ultrium カートリッジと最大 4 台の LTO Ultrium 8、7、6、5 テープ・ドライブを収容できます。さらに、モデル E9U には、最大 2 個 (1 個は冗長電源用) の電源装置の収容スペースがあります (モデル E9U 内にドライブを収容する場合は、少なくとも 1 個の電源装置を取り付ける必要があります)。

TS3310 は、標準または WORM の LTO Ultrium データ・カートリッジをサポートしています。また、LTO Ultrium 8、7、6、5 テープ・ドライブを用いたデータ暗号化も引き続きサポートしています。暗号鍵の管理には、IBM Security Key Lifecycle Manager が必要です。

テープ容量の短期的または長期的なニーズの見通しが立てにくい場合は、TS3310 のキャパシティー・オンデマンド (CoD) 機能を利用し、ニーズの増大に応じてシステムを拡張できます。モデル E9U は、出荷時の初期設定では約半分のスロットが使用可能に設定されています。オプションの容量拡張フィーチャーを購入し CoD を利用することで、モデル E9U の残り半分のスロットも使用可能に設定できます。

マルチパス・アーキテクチャー (IBM が特許取得済) の採用により、ライブラリー・ロボットの共用が可能となり、TS3310 を磁気テープ・ドライブごとに論理ライブラリーに分割できます。論理ライブラリーは、異なるオペレーティング・システムやテープ・アプリケーションを実行する多種多様なサーバーに同時に接続できます。





IBM は、マルチパス・アーキテクチャーの機能のほか、単一の TS3310 テープ・ライブラリーの機能を強化するために、TS3310 用の多様な管理ソフトウェア・ソリューションを提供しています。また、管理ユーザーが暗号化対応ライブラリーのセットアップ、構成、トラブルシューティングを行う際に役立つ、鍵のパス診断機能も利用できます。

管理ソフトウェア・オプション

IBM Spectrum Archive	<ul style="list-style-type: none"> LTO Ultrium 8、7、6、5 テープ・ライブラリー・システムのユーザーは、ライブラリー内でカートリッジのインベントリを作成し、任意のカートリッジ上でデータの読み取り/書き込みと検索を実行することが可能 任意のテキストでファイルのタグ付けを行うことで、ライブラリー内の任意のカートリッジに保管された任意のファイルに、容易かつ迅速にアクセス可能
IBM Spectrum Protect	<ul style="list-style-type: none"> ユーザーは、アーカイブの作成、管理、最適化が可能 コンテンツの並行コピーの管理に加えて、アクティブ、非アクティブ、オフサイトのコンテンツの管理を提供
Security Key Lifecycle Manager	<ul style="list-style-type: none"> 管理する暗号鍵の数を大幅に削減しながら、データ・セキュリティを強化 直感的なユーザー・インターフェースによって構成・管理することで、暗号鍵の管理を簡素化 機密情報の消失または侵害のリスクを最小限に抑制
Advanced Reporting	<ul style="list-style-type: none"> 診断とトレンド分析のデータをグラフィカルに表示して、テープ・ドライブとメディアのパフォーマンスやドライブ使用率のパラメーターの評価を支援 ドライブ・リソース使用率レポート機能とメディア健全性分析レポート機能 ドライブ・リソース使用率レポートは、使用率が 100% に近いドライブやドライブ・グループを特定 メディア健全性分析レポートでは、ライブラリー内のメディアとドライブのパフォーマンスを測定し評価

TS3310 テープ・ライブラリーの構成

	3576 モデル L5B	3576 モデル L5B + モデル E9U × 4 台
構成	ベース・ライブラリー	ベース・ライブラリー + 拡張ライブラリー 4 台
LTO Ultrium ストレージ・スロット数 (最大)	41	409
LTO Ultrium I/O スロット数 (最大)	6	54
テープ・ドライブ数 (最大)	2	18
総物理容量 (最大)	最大 492 TB (2.5:1 圧縮時は 1.230 PB)	最大 4.908 PB (2.5:1 圧縮時は 12.27 PB)
キャパシティー・オンデマンドの増分	掲載対象外	カートリッジ 46 個
論理ライブラリー数 (最大)	2	18

TS3310 テープ・ライブラリーの概要	
寸法 (高さ x 幅 x 奥行き)	L5B: 219.7 mm x 443.2 mm x 801.4 mm L5B + E9U: 620.8 mm x 443.2 mm x 801.4 mm
テープ・ドライブ・インターフェース・オプション	8 Gbps デュアル・ポート・ファイバー・チャンネル (LTO Ultrium 7, 6, 5)
ネットワーク・インターフェース	イーサネット
電源機構	L5B: 標準 1 (最大 2)、L5B + E9U 1 台: 標準 2 (最大 4)、L5B + E9U 2 台: 標準 3 (最大 6)、 L5B + E9U 3 台: 標準 4 (最大 8)、L5B + E9U 4 台: 標準 5 (最大 10)
ホットスワップ対応コンポーネント	電源、テープ・ドライブ
システム管理	Storage Management Initiative Specification (SMI-S) 対応
対応オペレーティング・システム	IBM 製サーバーの一部と Linux、Windows などのオープン・システム・サーバーが選択可能。 最新のサポート情報は次の Web サイトを参照: IBM System Storage Interoperation Center
保証	1 年間部品/1 年間翌営業日対応 オンサイト修理・保証サービス
重量	L5B: 38.6 kg (最大構成時) L5B + E9U: 88.5 kg (最大構成時)
エネルギー消費効率 [※]	掲載対象外

※ エネルギー消費効率とは、エネルギーの使用の合理化に関する法律 (昭和 54 年法律第 49 号、以下「省エネルギー法」という) で定める測定方法により測定された消費電力を、省エネルギー法で定める複合理論性能で除したものです。ただし、複合理論性能が 200,000MTOPS 以上のものについては省エネルギー法対象外装置であり、掲載のエネルギー消費効率は参考値となります。

詳細情報

IBM TS3310 テープ・ライブラリーの詳細については、日本 IBM 営業担当員または IBM ビジネス・パートナーにお問い合わせいただくか、次の Web サイトをご覧ください。
ibm.com/jp-ja/marketplace/ts3310



© Copyright IBM Corporation 2017

日本アイ・ビー・エム株式会社
〒103-8510 東京都中央区日本橋箱崎町 19-21

Produced in Japan
October 2017

IBM、IBM ロゴ、ibm.com、IBM Spectrum Archive、IBM Spectrum Control、および Linear Tape File System は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ IBM または各社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストについては、
ibm.com/legal/copytrade.shtml

Linux は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における商標です。

Windows は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標です。

Linear Tape-Open, LTO、および Ultrium は、HP, IBM Corp. および Quantum の米国およびその他の国における商標です。

本書の情報は最初の発行日の時点で得られるものであり、予告なしに変更される場合があります。

本書に掲載されている情報は特定物として現存するままの状態を提供され、第三者の権利の不侵害の保証、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任なしで提供されています。IBM 製品は、IBM 所定の契約書の条項に基づき保証されます。

実際に使用可能なストレージ容量は、データが展開されているか圧縮されているかにより変動するため、記載された値よりも小さくなる場合があります。



Please Recycle
